「新しい公共サービスの創造と市民社会」セミナー第２回の開催

９月５日、津市・三重地方自治労働文化センターにおいて今年度の事業の一つである「新しい公共サービスの創造と市民社会」セミナーの第２回を開催しました。当セミナーは、三重大学人文学部教授　児玉　克哉氏を座長にお迎えし、いかに住民と行政が「協働」して地域づくりを進めるか、行政の立場から住民参加による公共サービスのあり方及びＮＰＯなど住民側の公共への参画などをテーマにしています。

**　２回目も行政職員や幅広い立場の地方議会議員、地域の活動家など多くの参加をいただきました。**

**　まず、座長の児玉教授からあいさつをいただき、次に、自治体と住民との協働による「まちづくり」の先進自治体の事例紹介として、松阪市「地域マネジメントシステム」を大山松阪市総合政策部まちづくり推進課長から、伊賀市「地域活動支援補助制度」について前川伊賀市市民生活課市民活動支援センター主幹から、また、熊野市「地域まちづくり協働事業」について下和田熊野市地域振興課課長補佐からそれぞれ講義をいただき、その後、活発な議論をいただきました。**